

日本初！

IoT対応省エネ給湯器

「エコジョーズ」

スマホが家庭の給湯を変える。他社に先駆けて大阪ガスが実用化、発売をスタートしたIoT（モノのインターネット）対応の省エネ給湯器。その驚きの機能を探る

大阪ガス

風呂のお湯張りや、見守りや
体脂肪率までスマホでOK

大阪ガス（本社・大阪市中央区
本荘武宏社長）は、IoT（モノの

インターネット）を日本で初めて省
エネ給湯器「エコジョーズ」に取り入
れたサービスを実用化した。

省エネ型の給湯器「エコジョーズ」を、
ネット経由でスマホと直結、さまざ
まな機能を活用してサービスを提供
する仕組みだ。

ちなみに、総務省の調査によれば、
2015年段階で家庭内における無
線LANの普及率は58・7%。また、

無線LANはあるが自分は利用して
いないと回答した9・99%を合わせ
ると、一般家庭における無線LAN
の普及率は68・6%、約7割に上る。

こうした背景を受けて、大阪ガス
は、

●ノーリツ（本社・神戸市中央区。
國井總一郎社長）

●パーパス（本社・静岡県富士市。
高木裕三社長）

●リンナイ（本社・名古屋市中川
区。内藤弘康社長）

の3社と共に、日本初のIoTに
対応した省エネ給湯器「エコジョーズ」

●遠隔操作機能＝お風呂のお湯張
りや床暖房を遠隔操作

具体的には、すでに2016年4
月時点での家庭用燃料電池「エネ
ファーム」に採用されていた。

●ガス・お湯の使用量見える化

お湯張り時の栓忘れなどエラーが
発生した時に、スマホのプッシュ通知
でエラー内容と対処方法を通知

①給湯器エラー発生時のお知らせ機能

お湯張り時の栓忘れなどエラーが
発生した時に、スマホのプッシュ通知
でエラー内容と対処方法を通知
する新たな機能やサービスを追加
した。

②給湯器見守りサービス

給湯器が故障した場合などに、ユ
ーザーからの知らせがない際には電
話で通知



IoT化した省エネ給湯器「エコジョーズ」

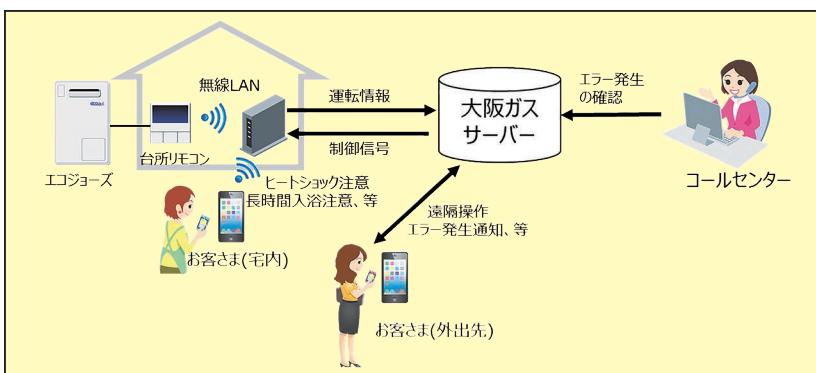
③入浴見守り

浴室の温度が低くヒートショックの
恐れがある場合や、長時間の入浴

を検知した際に、スマホに注意を表

④ ヘルスケア管理

浴槽につかるだけで、給湯器のセンサーが体脂肪率、消費カロリー、入浴時間を計測し、スマホの専用アプリでグラフ表示（一部機種のみ）といった新機能・サービスを提供



台所のリモコンから

この新しい「エコジョーズ」のシステム構成は、台所に設置されたりモコンに無線LANの機能を搭載し、家庭内に設置された無線LANのルーターを介して、ネット経由で大阪ガスのサーバーと接続するというもの。同社は顧客の「エコジョーズ」の運用状況をモニタリングすることで、万が一、給湯器にエラーが発生した場合には、指定のスマホ画面にエラーの内容と対処方法、修理連絡先といった情報を表示する。また、修理が必要なのにもかかわらず、顧

入浴見守りのスマホアプリ画面。右が入浴中、左がヒートショック注意表示

●入浴時間のグラフ表示機能

同サービスはスマホを使って注意を促し、「ヒートショック」のリスクをできるだけ回避しようという試みでもある。

また、一部の機種では、

●浴槽の水位変化を利用した体脂

客から連絡がない場合には、同社が電話でその旨を通知するという。

1

また

家
庭

运用燃

料電池

「工之

不
フ
ア

